

地方創生事業(地方創生先行型)に係る評価・検証

<平成28年8月23日(火) 七宗町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員により検証を実施する>

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	実施内容	担当課名	事業費(円)	評価内容	目標値	実績値	評価及び今後の方針
1	七宗町総合戦略策定事業	自然豊かな環境と、観光資源を有する本町の特性を活用した、人口の流出及び減少を抑制する環境整備を加速するため「七宗町総合戦略」を策定するための調査を実施する。	○七宗町総合戦略策定業務委託料 七宗町人口ビジョン、総合戦略の策定に伴う業務委託	企画課	7,650,000				【評価】 ・短期間での作成であったため、実施内容について、更に吟味する必要がある。  【今後】 ・前年度の検討会議を開催し、前年度の検証を次年度に向けて検討して行く。
			○七宗町地域消費喚起アンケート分析業務委託料 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金事業で実施した「レッキープレミアム商品券発行事業」に伴いその成果検証を行うために実施したアンケート調査の分析を実施した。		7,020,000				
			○委員報酬 七宗町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員報酬		540,000				
2	自然環境を活用した山村留学体験事業	七宗町は豊かな自然を有し、その地より発見された日本最古の石が観光の中心となり、多くに観光人口の交流もあります。その両方を活かした山村留学体験制度を創設し新しい人の流れを創出します。	○都市圏での七宗町の魅力、子育て環境や山村留学体験制度PR活動 ・JOIN移住・交流&地域おこしフェアに参加 日 時：平成28年1月17日(日) 10:00～17:00 場 所：東京ビッグサイト西2ホール ※ブースに訪れた人18名、うち相談者数9名	企画課	463,372	山村留学体験事業を中心とした移住の創出	山村留学世帯数：2世帯	0世帯	【評価】 ・町のPRを図るため、フェア等への参加は全国の自治体の取組の様子がわかり良い事であるが、どこも同じような取組なので、何か独自性のある取組が必要である。  【今後】 ・イベントやフェアに参加し、PR活動を続ける。
			○紹介パンフレット作成 ・日本語版、英語版七宗町パンフレット作成 内訳：日本語版50,000部 英語版10,000部 ・七宗町観光パンフレット(上麻生版・神湊版)作成 内訳：上麻生版5,000部 神湊版5,000部 ・七宗町観光パンフレット(納古山編)作成 内訳：納古山編5,000部 ・パンフレット封入袋作成 内訳：ビニール製袋5,000枚 ・折りたたみ式観光情報付き名刺作成 内訳：町長・副町長用の名刺 各500枚	企画課	2,502,360				
			○七宗町紹介プロモーションビデオ作成委託 ・プロモーションビデオ作成 「自然と歴史の共鳴 七宗旅情」 映像時間：約18分30秒	企画課	1,942,920				
			・観光PRビデオデジタル化業務委託 「悠久の時を刻む 飛水峡」 映像時間：約3分23秒		237,600				
			3,760,700						
			3,661,200						
			99,500						
【評価】 ・物産展やイベントの際に町のPRのために積極的に配布すること。 ・温泉街や観光施設などの人が多く集まる所に置いてPRすること。 ・より効率的、効果的は配布に努めること。  【今後】 ・パンフレットの有効配布に努め、より広くPRするよう努める。									
【評価】 ・より多くの場所で放映し町のPRを図ること。 ・インターネットを活用した動画配信を検討し、町のPRに努めること。  【今後】 ・観光イベントや道の駅での映像によるPRやふるさと納税サイトによる活用を進める。									

地方創生事業(地方創生先行型)に係る評価・検証

〈平成28年8月23日(火) 七宗町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員により検証を実施する〉

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	実施内容	担当課名	事業費(円)	評価内容	目標値	実績値	評価及び今後の方針
2	自然環境を活用した山村留学体験事業	七宗町は豊かな自然を有し、その地より発見された日本最古の石が観光の中心となり、多くに観光人口の交流もあります。その両方を活かした山村留学体験制度を創設し新しい人の流れを創出します。	○七宗町マスコットキャラクターの製作 内 訳：レッキー君・レッキーちゃん 各1体	企画課	1,291,680	山村留学体験事業を中心とした移住の創出	山村留学世帯数：2世帯	0世帯	【評価】 ・町のPRを図るため、ゆるキャラによるPRができる機会に積極的に参加し、PR活動を行うこと。  【今後】 ・ゆるキャラを使ったPR活動を続ける。
			○七宗町マスコットキャラクターの製作 内 訳：手足付属品 手袋2双、ズボン2着、靴2足		1,080,000				
			○山村留学制度への施設改修(4世帯) ・神淵教員住宅(4世帯)の改築工事を実施した。	教育課	4,445,280				
3	安全なまち、暮らしを守る事業	中山間地域の本町は急峻な地域に集落があり、自然環境豊かな町ではありますが、それ故に防災への取り組みは必要不可欠であります。避難困難な老人世帯や独居世帯の増加抑制と伴に子育て世帯がUターンしやすい環境を強化します。	○平成26年中新築及び増築(平成27年度課税開始)の減免 対象家屋 実績：新築4件 減免税額内訳 ① 68,600円 ② 64,300円 ③ 60,700円 ④ 40,000円 合計 233,600円	税務課	233,600	安心した暮らしを強化することにより移住を創出する。	移住世帯：1世帯 固定資産減免世帯：2世帯	移住世帯：0世帯 固定資産減免世帯：4世帯	【評価】 ・移住世帯は少ないが、町内からの転出を抑制し人口減少を軽減させる効果があった。 ・親との同居やその家付近での新築により安心な暮らしを創出することにもつながっている。 ・女性をターゲットにした制度の展開を期待する。  【今後】 ・要綱により5年間は継続するが、それ以降は実績により判断する。
4	出産・子育て支援・移住定住事業	総括的な子育て支援が整備されている中で希望をもって出産、子育てできる環境を整備し、転出の抑制と制度PRによる移住定住を促進する。	○多子世帯保育料軽減 対象者 第2子・・・19名 第3子以降・・・14名	教育課	9,454,399	子どもを安心して出産・希望をもって子育てが出来る環境整備の創出	移住子育て世帯数：2世帯	1世帯	【評価】 ・保育料が軽減される対象家庭が多く、多子世帯の家庭には良い影響が現れている。 ・子育てしやすく住みやすい町を目指して欲しい。 ・女性の働く場所についても検討して欲しい。  【今後】 ・国の制度を踏まえながら実施していく。
			○七宗第1保育園園庭に総合遊具設置 子どもの成長に必要な運動スキル育成のための機能をバランス良く備えた遊具を設置した。		4,142,350				
			○所得制限無しの不妊治療費の補助 ・特定不妊治療(体外受精・顕微授精での不妊治療) 対象者：2名	住民課	585,049				

地方創生事業(地方創生先行型)に係る評価・検証

〈平成28年8月23日(火) 七宗町まち・ひと・しごと創生総合戦略委員により検証を実施する〉

No	交付対象事業の名称	事業の概要：目的	実施内容	担当課名	事業費(円)	評価内容	目標値	実績値	評価及び今後の方針
5	住環境整備による定住・移住の促進	本町も人口減少に伴い、空き家は増加傾向にあり約100件ほどある。老朽化などにより危険性の高いものや住み家としては十分なものもある。そうした空き家の実態調査を行い、危険度や賃貸借は可能なか等について把握し、空き家による移住・定住施策を促進していく。	○空き家情報データベース化事業業務委託 ・パソコンで情報管理(台帳管理)が出来るようになりそのデータの一部を町のHPでも閲覧できるようにし、空き家情報として提供中。	企画課	1,777,140	町の人口減少の歯止めとなり、空き家の利活用が推進される	空き家情報データベース化：100件	56件	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単なるデータ処理に終わらず、データの活用を充分検討して欲しい。</li> <li>ふるさと納税との関連についても考えて欲しい。</li> </ul> <p>【今後】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年8月12日現在空き家登録件数134件。今後も継続して空き家調査を実施して、データベース化されたデータを使用し、空き家バンクへの登録の呼びかけや空き家の有効活用への取組を図っていく。</li> <li>平成28年8月12日現在、空き家調査への利用はない。民家の周辺でも飛行できるように許可申請をし、危険と思われる空き家がある場合は調査する。</li> </ul>
			○マルチコプター型ラジコン購入 内 訳：マルチコプター型ラジコン 1台	企画課	329,940				
6	日本最古の石博物館の入館者増員対策事業	日本最古の石博物館は本町の観光の柱であるが、近年は来館者数が伸び悩んでいる。そこで、近年普及率の高いスマートフォン、タブレット端末での音声ガイダンスを導入し、観光の振興を図る。	○日本最古の石博物館ケータイ音声ガイダンス導入 内 訳：ケータイ音声ガイダンス 1式 ・管内に設置したQRコードをスマートフォン等で読み込むと説明(音声ガイダンス)が流れるように整備した。	企画課	4,833,600	町の観光の柱である日本最古の石博物館をリニューアルし、観光振興を図る。	対前年度同月入館者の数：30%増加	17%増	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石博の利用についていろんな機会でもPRして欲しい。</li> <li>県内の学校にPRして欲しい。</li> </ul> <p>【今後】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も入館者を増加を図るため、携帯ガイダンスのPRを行っていく。</li> <li>現在システムは安定しており、利用しやすい環境となっています。今後も携帯ガイダンスを快適に利用していただくために運用を図っていく。</li> <li>現在15種類の解説を作成しているが、利用状況等を検討し、その他の展示物の解説のデータ作成をどうか検討をし、必要であれば日本最古の石博物館の入館者増加のため、さらなる解説の作成の検討を行っていく。</li> </ul>
			○日本最古の石博物館無線LANインターネット環境構築 内 訳：無線LANインターネット環境構築 1式	企画課	723,600				
			○日本最古の石博物館ケータイ音声ガイダンス導入に伴う解説の監修 内 訳：ガイダンス解説の監修 1人	企画課	60,000				
					36,412,131	実事業費：37,517,131円			